

鋼線ヒネリカップブラシ ED タイプ・成分表、安全シート

柳 瀬 株 式 会 社

兵庫県丹波市山南町谷川138-5

TEL: 0795-77-2151

作成日: 2024年3月29日

整理番号: MSDS-Z253



1. 物質の特定

成 分	CAS 番号	重量比 (%)
鋼鉄	7439-89-6	95~99%
マンガン	7439-96-5	0.25~1.65%
けい素	7440-21-3	0.01~1.6%
金属クロム	7440-47-3	0.01~1.5%
その他	—	—

2. 鋼線ヒネリカップブラシ ED タイプ (完成品)

危険・有害性の分類	分類の名称 : 分類基準に該当しない 危険性 : なし 有害性 : 知見なし 環境影響 : 知見なし
応急処置	眼に入った場合 研削時に発生する粉塵が眼に入った場合は、直ちに清浄な水で洗眼し、必要なら医師の手当を受ける。 皮膚に付いた場合 有害物とは考えられないが、何らかの症状が現れた場合は医師の診察を受ける。 吸入した場合 研削時に発生する粉塵を吸入した場合は、新鮮な空気のある場所に移動し、必要ならば、医師の手当を受ける。 飲み込んだ場合 多量の水を飲ませ嘔吐させる。 応急処置に関する特記事項 応急処置はすべて研削又は研磨作業中に発生する粉塵によるものです。

<p>火災時の処置</p>	<p>消火方法 初期火災は粉末消火剤などで消火する。 火災が広がった場合は大量の散水で延焼防止する。</p> <p>消火剤 粉末、水等</p> <p>火災時の処置に関する特記事項 適用しない。</p>
<p>暴露防止措置</p>	<p>管理濃度 決められていない</p> <p>許容濃度 日本産業衛生学会:第3種粉塵(その他無機及び有機粉塵)として(93年度版) 総粉塵 8 mg/m³、吸収性粉塵 2mg/m³ ACGIH(93年度版): 確立されていない</p> <p>設備対策 加工施設では、局所排気装置を作動させる。</p> <p>保護具 呼吸用保護具: 通常作業では不要 許容濃度以上の暴露が考えられる場所では粉塵用のフィルターの付いている呼吸用保護具を使用する。 保護眼鏡: 必要 サイドシールド付きの安全眼鏡を着用する。 保護手袋: 通常作業では不要</p>
<p>物理/化学的性質</p>	<p>外観等 : 銀色の金具を有し、下部に濃銀色のフィラメントが斜め下向きに放射状にならぶ。逆さにすると、皿形状になる。</p> <p>溶解性 : 知見なし</p> <p>融点 : 知見なし</p> <p>比重 : フィラメント 7.93</p>
<p>危険性情報</p>	<p>引火点 : 知見なし</p> <p>消火剤 : 水散布、二酸化炭素、泡、乾燥粉末</p>
<p>取扱い及び保管の注意</p>	<p>取扱い: 作業者は保護眼鏡、保護手袋、マスク等保護具を装着する。集塵装置を設置・作動させる。</p> <p>保管 : 製造日より1年以内に使用する。 湿度によりサビが発生する。</p>
<p>漏出時の措置</p>	<p>該当しない</p>

有害性情報	現在知見なし
環境影響情報	分解性：知見なし 蓄積性：知見なし 魚毒性：知見なし
廃棄上の注意	鉄くずとして廃棄可能
輸送上の注意	水漏れ、梱包ケースの損傷に注意する。
適用法令	<ul style="list-style-type: none"> ・「労働安全衛生法」 ・「粉塵障害防止規則」
その他	<p>記載内容のうち、含有量、物理化学的性質の数値は保障値ではありません。 危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、全ての資料を網羅したわけでは有りませんので取扱いには十分注意して下さい。</p>